

目 次

〔特別講演〕

- | | | | |
|-----------------------------|--|------------------------|--------|
| 1. インフルエンザ感染における血清の電気泳動的な研究 | 弘前大・医・第2内科
弘前大・養護教諭養成所
弘前大・医・脳卒中研
病 態 生 理 | 大池弥三郎
高松 むつ
高松 滋 | …(149) |
| 2. 血液型抗原の生化学 | 弘前大・医・生化学 | 檜山 登 | …(157) |

〔報 告〕

- | | | | |
|--|----------|-------|--------|
| セルロースアセテート電気泳動法による血清蛋白質分画定量法におけるデンストメーターの違いによる測定値の異同について | 東京医歯大・教養 | 島尾 和男 | …(165) |
|--|----------|-------|--------|

〔第22回電気泳動学会総会講演抄録〕

- | | | | |
|---|---|---|--------|
| 1. CPK isozyme 分析法の検討 | 弘前大・医・第2内科
弘前大・医・脳卒中研
病 態 生 理
黎明郷リハビリテーショ
ン病院 | 角田 笑美・成田 弘達
横山 篤
水野 成徳・高松 滋
逸見 一穂
山田 悦輝 | …(173) |
| 2. 血清アルカリ性フォスファターゼアイソエンザイムについて | 東京医歯大・歯・補綴学
東京医歯大・医
中 検 ・ 生 化 学 | 芝 燁彦
坂岸 良克 | …(175) |
| 3. 皮膚疾患患者の LDH 活性および LDH アイソエンザイムについて | 弘前大・医・皮膚科 | 境 繁雄 | …(179) |
| 4. マウスの胎児期からの発育過程における組織乳酸脱水素酵素 isoenzyme の変動 | 北里大・衛生・衛生検査
虎の門病院・生化学 | 門脇 武博・鈴木 武夫
吉田 光孝 | …(181) |
| 5. ディスク泳動法によるソルビトール脱水素酵素の活性染色法 | 山口大・医・生化学 | 竹尾 和典・緒方 幡典
桑原 亮・鈴野 亮輔
清水 二郎・中村正二郎 | …(184) |
| 6. 蟻酸脱水素酵素の精製 | 山口大・医・生化学 | 桑原 亮・竹尾 和典
清水 二郎・鈴野 亮輔
藤本 正憲・中村正二郎 | …(184) |
| 7. ディスク泳動法によるフォスホリラーゼ・グリコーゲン複合体の解離恒数の測定 | 山口大・医・生化学 | 竹尾 和典・緒方 幡典
鈴野 亮輔・桑原 亮
清水 二郎・中村正二郎 | …(185) |
| 8. 神経精神性疾患時の髄液のリンゴ酸脱水素酵素活性に関する Disc 電気泳動法的分析 | 山口大・医・神経精神科
山口大・医・生化学 | 大楽 和彦・岩崎 功
中村正二郎・竹尾 和典 | …(185) |
| 9. 頭頸部疾患の組織アルドラーゼ活性およびアイソエンザイムについて | 慶大・医・耳鼻咽喉科 | 橋本 啓介・永倉 健次
小川 浩司 | …(186) |
| 10. 免疫および Disc 電気泳動法による haptoglobin の型判定とその免疫学的定量について | 佼成病院、順大・臨床病理学
東京 S. R. L. | 大谷 英樹
水戸千枝子 | …(187) |
| 11. Haptoglobin 型に関する研究 | 弘前大・医・法医学 | 北 武・村上 利 | …(189) |
| 12. Corbicula 桿晶体のアミノ酸 | 東京学芸大・生物学 | 井上 勤 | …(189) |
| 13. サカマキガイの発生段階と amylase isozyme の特性 | 東京学芸大・生物学 | 砂川 明子・井上 勤 | …(191) |
| 14. Amylase isozyme の免疫学的研究 | 東京学芸大・生物学 | 田中 広子・井上 勤 | …(193) |

15. Immunoabsorbent による α -fetoprotein の精製及びその結晶化 北大・医・第1生化学 西 信三・平井 秀松…(196)
16. 数種の動物の α -fetoprotein について、第2報 免疫学的交叉反応を利用した他動物の α -fetoprotein に対する特異抗血清の作製 北大・医・第1生化学 玉地 寛光・西 信三…(196)
渡部 博之・平井 秀松
17. 大肝癌発生過程における血中 α -fetoprotein の消長 奈良医大・第1外科 四宮 洋一・宮田 幸忠…(198)
豊田 哲郎・松村 一隆
今川 敦史・平尾 和也
海老 徹・山口 晃
榎本 泰久
伊藤 信行
18. 癌・胎児共通抗原成分の電気泳動的ならびに免疫化学的研究 札幌医大・第1内科 池辺 満夫・川原田 信…(200)
赤保内 良和・坂本 真一
和田 昭・安斎 哲郎
19. 実験動物の臨床生化学的研究、第1報 佐々木研究所 長瀬 すみ…(200)
緒方医学化学研究所 広橋 憲・野村 岳之
20. 実験動物の臨床生化学的研究、第2報 緒方医学化学研究所 野村 岳之・広橋 憲…(202)
佐々木研究所 長瀬 すみ・多賀 弘子
21. ラット血清中 immunoglobulins に関する基礎的研究、第1報 Multilayer microcolumns によるヒトおよびラット血清蛋白の分画 帯広大・獣医・生理学 広田 好和・牧村 進…(203)
鈴木 直義
22. 血清膠質反応の成因に関する免疫化学的検討 東北大・医・中検 伊藤 忠一・石戸谷 豊…(204)
橋本 一夫
23. 血清膠質反応と免疫グロブリン、第1報 とくに electrophoretic mobility との相関について 京都府立医大・第2内科 香月 昭人・山野 弘…(205)
見永 武芳・川口 憲明
杉島 聖章・丸本 晋
東香里病院・検査部 福田 婦佐子
24. IgM と IgA の結合が考えられる Waldenström 型マクログロブリン血症の1症例 —特に興味ある免疫血清学的知見について— 京都府立医大・第2内科 山野 弘・香月 昭人…(205)
川口 憲明・杉島 聖章
丸本 晋
東香里病院・検査部 福田 婦佐子
25. 癌とM成分(単クローン性免疫グロブリン)の合併について 京大・医・第1内科 高月 清 …(206)
26. M-蛋白血症の臨床病理学的研究、第2報 血清蛋白所見 日大・医・臨床病理学 山田 秀雄・松田 重三…(206)
青木 紀生・佐藤 和身
河合 忠・土屋 俊夫
27. Cryo-Bence-Jones 蛋白の検討 日大・医・臨床病理学 松田 重三・青木 紀生…(207)
河野 均也・河合 忠
土屋 俊夫
日大・医・中央検査科 大島 寿美子・井上 牧子
28. 4例の pyroglobulins の検討 日大・医・中央検査科 大島 寿美子・山岸 安子…(210)
日大・医・臨床病理学 青木 紀生・松田 重三
河合 忠・土屋 俊夫
29. 抗リンパ球血清(ALS)の移植免疫抑制能 山口大・医・耳鼻咽喉科 茂木 五郎 …(211)
30. セルロースアセテート電気泳動法による血清蛋白質分画定量法におけるデンスitomーターの違いによる測定値の異同について 東京医歯大・教養 島尾 和男 …(213)
31. ディスク電気泳動法による人脳および牛脳抽出液の蛋白分析 山口大・医・神経精神科 岩崎 功・大楽 和彦…(213)
山口大・医・産婦人科 庄島 秀明
山口大・医・生化学 中村 正二郎
32. 牛血清 Sa_2 と牛 α -キモトリプシンとの相互作用に関する研究 山口大・医・生化学 鈴野 亮輔・竹尾 和典…(214)
緒方 幡典・桑原 亮
清水 二郎・中村 正二郎
33. 血小板凝集物質の精製と電気泳動および免疫泳動による研究 東京医歯大・医・第3内科 佐野 忠弘・山崎 博男…(214)
村瀬 弘・島本 達夫
井尻 はがの・島本 多喜雄
東京医歯大・医・心研・生化学 阿南 功一
34. 各種蛋白分解酵素に対する血清阻害因子の電気泳動的分析 土岐市立中央病院 安藤 宏・小木曾 篤…(215)
岐阜大・医・第1内科 芳樹 小島 峯雄
松友 啓典

- | | | |
|---|---|--|
| 35. 各種疾患胸腹水の蛋白像の比較 | 富山市民病院・研究検査科 | 高柳 尹立・岩城 護…(216) |
| 36. 腹水の蛋白と酵素活性について | 倭成病院・臨床検査部
倭成病院, 順大・臨床病理学 | 平沢 政人・原 信子…(217)
田部井 茂子
大谷 英樹 |
| 37. 薄層ゲル透過法による血清蛋白分画法の臨床的応用, 第10報
小児期の分画像の変動 | 日大・医・臨床病理学
日大・医・中央検査科 | 青木 紀生・古田 格…(219)
竹中 道子・河合 忠
山岸 安子・大島 寿美子 |
| 38. 髄液蛋白の分析について | 慶大・医・中 検 | 大竹 皓子・柳沢 正子…(220)
菅野 剛史 |
| 39. ヒトリンパ球の細胞電気泳動的研究, 第2報 | 東京慈恵医大・第4内科 | 橋本 信也・鈴木 啓司…(221)
佐々木 勝久・鈴木 裕子
前納 宏章・阿部 正和 |
| 40. 調製用ポリアクリルアミド・ゲル電気泳動装置の試作と実験 | 阪大・医・第1生化学
阪大・医・第2生化学 | 和田 博・鏡山 博行…(222)
高雄 弘 |
| 41. Ferritin に関する研究, 第5報
鉄投与及び瀉血によるラット肝 ferritin 分画の変動 | 札幌医大・癌研・内科 | 横田 稔・新津洋司郎…(223)
石谷 邦彦・北郷 正亘
漆崎 一朗 |
| 42. 人胃液中の gastroferrin についての研究 | 札幌医大・癌研・内科 | 中島 良一・名取 博…(226)
新津洋司郎・漆崎 一朗 |
| 43. 内因性ガストリンペプチドの電気泳動的ならびに免疫化学的研究 | 札幌医大・第1内科 | 矢花 剛・阿部 弘…(228)
打矢 透・今田 正威
谷内 昭・和田 武雄 |
| 44. 癌組織のアミノ酸像, 第1報
胃癌と胃粘膜 | 県立ガンセンター
新潟病院・生化学
県立ガンセンター
新潟病院・外科 | 小島 光恵 …(228)
島田 寛治・赤井 貞彦 |
| 45. 免疫電気泳動沈降線の易動度による同定 | 金沢大・がん研
名古屋市大・医・生化学
ヘキストジャパン・学術部 | 右田 俊介・藤沢 明子…(230)
寺野 由剛
高橋 繁治 |
| 46. Electrosynthesis による希薄蛋白液体中の蛋白分画測定の見直し | 立川病院・内科
名古屋市大・医・生化学
ヘキストジャパン・学術部 | 前田 謙次 …(232)
寺野 由剛
松堂 善秀 |
| 47. ヒト血清蛋白の総括定量法の開発, 第1報 | 名古屋市大・医・生化学
ヘキストジャパン・学術部
立川病院・内科 | 寺野 由剛 …(234)
西沢喜 久子
前田 謙次 |
| 48. ヒト血清蛋白の総括定量法の開発, 第2報 | 立川病院・内科
名古屋市大・医・生化学
ヘキストジャパン・学術部 | 前田 謙次 …(239)
寺野 由剛
西沢喜 久子 |
| 49. γ E-グロブリンの簡易定量法 | 名古屋市大・医・生化学
ヘキストジャパン・学術部 | 寺野 由剛・丹羽 正明…(241)
森 順子 |
| 50. 血清リポ蛋白質のディスク泳動条件の検討 | 三共(株)・中 研 | 丸山 素弘・小堀 裕子…(243) |
| 51. 電気泳動法によるリポ蛋白分画について | 北九州市立小倉病院
臨床検査科 | 田原 俊彦・長岡 正矩…(245)
児島 淳子 |
| 52. リポ蛋白易動度の変化について | 慶大・医・中 検 | 菅野 剛史・塚本 秀子…(247)
大竹 皓子 |
| 53. プレステイニング法による血清リポ蛋白泳動像の検討 | 東京医歯大・医・中検
生 化 学 | 長 裕子・牧田 秀子…(249)
坂岸 良克 |
| 54. 各種肝疾患における血清リポ蛋白像に関する研究 | 日大・医・臨床病理学

日大・医・第3内科 | 桜林郁之介・中野 栄二…(251)
蓮沼 進・河合 忠
西田 裕子・高木 克枝
奥窪 伸之
荒川 泰行 |
| 55. シンクログラフによる血清リポ蛋白に関する研究, 第1報 | 日大・医・臨床病理学

日大・医・中央検査科

銚 ャ ト ロ ン | 中野 栄二・桜林郁之介…(252)
蓮沼 進・河合 忠
土屋 俊夫
奥窪 伸之・小出 朝男
小宮 陽子
吉岡 成美・石井 重吉 |

56. 結紮による頸動脈の酸性ムコ多糖およびコラゲーンの變動について	日赤中央病院・第2外科 東京医歯大・医学 心研・生化学	太中 弘・梶谷 進二 内木 詢一・高橋 康雄 阿南 功一	…(254)
57. ヒト子宮の酸性多糖体の生化学的研究	日本医大・産婦人科	大川 公康・大川 了汎 中川 真	…(255)
58. 人工酸性多糖体と β_1c -グロブリンとの関係について, 第2報	日本医大・産婦人科	大川 公康・大川 了汎 大橋 敏克	…(256)
第22回電気泳動学会総会印象記	北大・医・第1生化学	平井 秀松	…(261)

[会 告]

…(263)